

新市立病院整備に係る市民説明会のご意見・質問概要

会場：彩都の丘学園 多目的室

令和6年5月15日（水）午後6時開催

※ホームページでの公表に際し、当日の発言のままではなく表現や内容を整理・精査しています。ご了承ください。

No.	ご意見・質問内容	回答内容
1	産後ケアの内容について知りたい。	宿泊・日帰りといった利用形態や、出産後いつまでを対象にするかなどの利用条件については、他の自治体の事例も参考にしながら教育委員会で検討していきます。市内の産婦人科クリニックと引き続き連携しながら取り組んでいきます。
2	なぜ全室個室とするのか。	感染症対策や患者様に快適な療養環境を提供できること、病床を有効に利用することができる運用上のメリット等を総合的に検討した結果、全室個室とする方針になりました。
3	トイレ・シャワーが個室にあるのは有料個室のみということは、無料個室に感染症の患者が入院する場合は、トイレの際に個室外に出ることになる。どのように感染対策をするのか。	各フロアに感染症専用の病室を1室整備し、その中にはトイレ・シャワーを設置します。また、複数の病室を感染症専用のエリアとして整備し、そのエリア内に専用のトイレ等を設置します。感染症専用病室または専用エリア内で入院生活が完結するため、感染症患者にも対応しやすくなります。なお、感染性の疾患で、トイレやシャワー付きの有料個室への入院が必要となった場合、個室料はいただきません。
4	再編統合後は協和会病院は閉院するということか。また、その跡地及び移転後の現市立病院の跡地はどう利用する予定か。	廃院後の協和会病院の跡地利用について、市は関知していません。現市立病院の跡地については、教育委員会が小中一貫校の整備に向けて取り組みを進めています。
5	知り合いに、看護師の仕事を一旦離れていたが、復帰したいという人がいる。このような人は一定数いるのではないかと思うが、どういった方法で看護師募集の周知をするのか。	市では看護師等の確保に向け、就職支度金・生活支援金の制度を創設しました。募集チラシを広報紙「もみじだより」とあわせて全戸配布するとともに、市内全自治会・マンションの管理組合にも配布するなど、周知に努めます。
6	船場の地域全体として新市立病院以外はどういった計画になるのか。	船場エリアには既に市の生涯学習センターや文化芸能劇場が整備されています。今後、健康増進、健康寿命の延伸といったテーマでまちづくりを進めていく予定で、今回の市立病院の移転は、その中核となる事業です。健康診断データの活用を図る拠点を整備するなど、健康福祉部を中心に、命と健康を守るゾーンとして今後検討を進めていきます。
7	箕面船場阪大前駅から新病院までは少し距離があり、地下からの直結ではないと思うが、どういったアプローチになるのか。現状では駅の北側にはエレベーターもエスカレーターもないが、今後設置される予定か。	現在、箕面船場阪大前駅の北端（新船場北橋の北東角）にエレベーター及びエスカレーターを備えた出入口を建設中です。当該地上出入口から新病院までは新しく歩道を整備し、歩道には屋根を設置する予定です。
8	小児科では24時間付き添いになる場合もあるかと思うが、付き添い者への食事提供も検討して欲しい。	病院としては、衛生面や疾患に合わせた作り分けなどの栄養管理面からも患者さん以外に食事を提供するということができないため、院内にコンビニエンスストアを設置することで対応させていただく方針です。